



IWATE BANK NEWS LETTER



2020年6月30日

株式会社岩手銀行

「令和元年台風及び新型コロナウイルス等被害東日本広域復興支援投資事業有限責任組合」への出資について

株式会社岩手銀行（頭取 田口幸雄）は、株式会社地域経済活性化支援機構（以下、「REVIC」）が運営する「令和元年台風及び新型コロナウイルス等被害東日本広域復興支援投資事業有限責任組合」（以下、「東日本広域復興支援ファンド」）に出資することとしたのでお知らせします。

東日本広域復興支援ファンドは令和元年台風15号・19号の被災地域に存する、直接・間接の被災事業者の支援を目的に2020年1月に設立されました。今般、新型コロナウイルス感染症の経済的影響が甚大なことに鑑み、新型コロナウイルス感染症により経営環境が悪化した事業者も支援の対象として新たに追加し、既往債務に関する問題を抱える事業者及び経営基盤の改善やビジネスモデルの転換等に取り組む事業者の支援を行います。

当行は東日本広域復興支援ファンドへの出資を通じて、新型コロナウイルス感染症等の影響を受けたお取引先支援を積極的に推進して参ります。

【ファンドの概要】

名 称	令和元年台風及び新型コロナウイルス等被害東日本広域復興支援投資事業有限責任組合
ファンド総額	4,195百万円
無限責任組員	東邦リース株式会社、株式会社常陽産業研究所、株式会社あしぎん総合研究所 八十二キャピタル株式会社、株式会社AGSコンサルティング、REVICキャピタル株式会社
有限責任組員	株式会社岩手銀行 他35金融機関
設 立 日	2020年1月31日
存 続 期 間	10年間
投 資 対 象	北海道、青森県、秋田県、岩手県、山形県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県に本店または主要事業拠点を有する、台風等災害により被災された事業者及び同地域の災害復興に資する事業者、並びに新型コロナウイルス感染症の影響により経営環境が悪化した事業者

以 上

＜本件に関するお問合せ先＞

岩手銀行法人戦略部 齋藤、吉田 TEL：019-624-8325（8754）

岩手銀行